

里山づくりモデル事業助成金交付規程

公益社団法人 北海道森と緑の会

第1 趣 旨

平成19年6月に行われた第58回全国植樹祭の開催理念である「道民との協働による森林づくり」をより一層促進するとともに、令和2年(2020年)秋の第44回全国育樹祭の開催を大きな契機として、「森を日常的に利用しながら保全し、さらに利用して森をつくる活動」など、現代的な里山づくりモデルを構築・提案していくため、公益社団法人北海道森と緑の会(以下「森と緑の会」という。)は、全国植樹祭会場及び隣接する森林(以下「和みの森」という。)を利用した北海道らしい里山づくりのモデルとなる事業に対し、この規程に定めるところにより、里山づくりモデル事業助成金(以下「助成金」という。)を交付する。

第2 助成対象事業

- 1 この事業は、営利を目的としない任意団体やNPO法人等(以下「団体」という。)が、「日常」をコンセプトに、和みの森を利用し、道民や幼稚園・保育園、学校、福祉施設、企業・団体等と連携し、継続的(年2回以上)に実施する活動であって、現代的な里山づくりのモデルになり得ると認められる事業とする。
- 2 前項に掲げる事業のうち、次の各号に該当する事業は対象としない。
 - (1) 森と緑の会から他の助成金を受けている、若しくは受ける見込みにある事業
 - (2) 特定の事業者の利益又は宣伝のために行われていると認められる事業
 - (3) 政治的、宗教的宣伝を目的としていると認められる事業
 - (4) その他、助成金の交付対象として不相当と認められる事業

第3 事業の実施主体

事業の実施主体は、次の各号の要件を具備した団体とする。

- (1) 自主的、組織的な活動により事業を完遂できると認められる団体
- (2) この規程に基づく事業を確実に遂行できると認められる団体

第4 助成対象経費

助成金の対象経費は次のとおりとする。

科 目	区 分	細 分	摘 要
行動費	交通費	人員輸送費	バス等借上料(集合・解散場所から現場まで)
			傷害保険料
環境整備費	歩道等整備費		歩道、苗床等の整備費
資材費	器具・用具代等		購入費、借上料
	苗木等		購入費
資材等運搬費	運搬費		車両借上料、運搬料
指導者経費	謝金等		旅費を含む
事務費	事務用品等		
	印刷費		パンフレット・チラシの作成費用
	通信費		
	その他		

※ 人件費(指導者謝金はOK)、食料費(飲み物代はOK)は対象になりません。

第5 助成額

助成金は、1団体あたり原則50万円を上限とする。

第6 事業の採択等

1 事業の申請

本事業を実施しようとする団体は、森と緑の会が指定する期日までに森と緑の会に対し、「里山づくりモデル事業助成金交付申請書（別記第1号様式）」を提出するものとする。

2 事業の採択

森と緑の会は、前項により提出された申請書の内容を審査し、事業の採択の適否を判定する。

なお、助成金の適正な執行のために必要があると認められるときは、事業の内容に修正を加え、又は条件を付すことができるものとする。

3 事業実施の通知

前項の結果について、森と緑の会は「里山づくりモデル事業助成金交付通知書（別記第2号様式）」により団体に通知するものとする。

4 概算払

森と緑の会は、前項の通知をした団体から「里山づくりモデル事業助成金概算払申請書（別記第3号様式）」の提出があった場合は、助成金の概算払いを行うものとする。

第7 事業の実施報告

1 事業完了の報告

団体は、事業完了後30日以内に森と緑の会に対し、「里山づくりモデル事業完了報告書（別記第4号様式）」を提出するものとする。

2 助成金の交付

森と緑の会は、当該事業に係る完了報告書の審査に基づき助成金の額を確定し、「里山づくりモデル事業助成金支払通知書（別記第5号様式）」により、当該団体に速やかに助成金を交付するものとする。

第8 助成の取消

1 森と緑の会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、助成金の交付の全部又は一部を取り消すことができるものとする。

(1) 事業申請について、不正の事実があった場合

(2) 助成金を本事業以外の用途に使用した場合

(3) 本事業の遂行が第6第3項の通知書に付した条件に違反していると認められる場合

2 森と緑の会は、前項の規定による取り消しを行ったときは、団体に対し、その旨を通知するものとする。

第9 助成金の返還

1 森と緑の会は、助成金の交付の決定を取り消した場合、当該取り消しに係る部分に関し、すでに助成金が支払われているときは、助成の取り消しの通知をした日から20日以内に団体に対し助成金の返還を命ずるものとする。

2 団体は、助成金の返還を命じられたときは、速やかに森と緑の会に当該助成金を返還しなければならない。

第10 その他

団体は、事業実施にあたっては、募集や配布資料等として使用するチラシやパンフレット、報告書等に、「北の大地の森づくり基金」を活用した助成事業であることを明示するなど、助成金のPRに努めなければならない。

(施行期日)

この規程は、令和元年8月1日から施行する。

別記第1号様式

里山づくりモデル事業助成金交付申請書

令和 年 月 日

公益社団法人北海道森と緑の会理事長 様

〒
(申請者) 住 所
団 体 の 名 称
代表者職・氏名
(連絡先) 担当者職・氏名
電 話
ファックス
E-mail

印

里山づくりモデル事業助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業（行事）名			
事業（行事）の内容			
実施（予定）年月日			
実施場所	和みの森		
参加予定者数及び 参集対象者	参加予定者数		
	参集対象者		
事業費及び 助成金要望額	事業費	千円	（単位：千円）
	助成金要望額	千円	（単位：千円、上限：500千円）

- 備考1 団体の規約、会員名簿、活動状況の分かる資料を添付すること
2 活動フィールドとして使用する場所が分かる図面を添付すること

別記第2号様式（その1採択の場合）

里山づくりモデル事業助成金交付通知書

令和 年 月 日

(申請者)
団体名
代表者氏名 様

〒060-0004

札幌市中央区北4条西5丁目1

公益社団法人 北海道森と緑の会

理事長 山谷 吉宏

[職印省略]

里山づくりモデル事業助成金の採択について

先に助成金の申請がありました「〇〇〇〇〇〇〇〇事業」について、次の条件を付けて金〇〇〇千円を交付します。

記

- 1 本助成金は、里山づくりモデル事業助成金交付規程に定める対象経費の用途以外には使用しないこと。
- 2 事業実施額が助成金額を下回る場合には、実施額をもって助成金額とします。
- 3 里山づくりモデル事業助成金交付規程の規定に反する場合には、助成金の全部又は一部を取り消す場合があります。
- 4 事業完了後30日以内に里山づくりモデル事業完了報告書（別記第4号様式）を提出してください。
- 5 事業実施にあたっては、募集や配布資料等として使用するチラシやパンフレット、報告書等に、「北の大地の森づくり基金」を活用した助成事業であることを明示するなど、PRに努めてください。

担当：職氏名
電話
メール

別記第2号様式（その2不採択の場合）

令和 年 月 日

（申請者）
団体名
代表者氏名

様

〒060-0004

札幌市中央区北4条西5丁目1

公益社団法人 北海道森と緑の会

理事長 山谷 吉宏

里山づくりモデル事業助成金の不採択について

このことについて、里山づくりモデル事業助成金交付申請書の提出をいただきありがとうございました。

貴（〇〇団体名）から申請のありました「〇〇〇〇〇〇〇〇事業」については、申請書の審査の結果、不採択となりましたので通知します。

担当：職氏名 電話 メール

別記第3号様式

里山づくりモデル事業助成金概算払申請書

令和 年 月 日

公益社団法人北海道森と緑の会理事長 様

(申請者) 住 所
団 体 の 名 称
代表者職・氏名
(連絡先) 担当者職・氏名
電 話
ファックス
E-m a i l

印

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで助成決定のありました里山づくりモデル事業について、助成金の概算払いを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業（行事）名				
実施（予定）月日				
助成決定額	¥			
概算払申請額	¥			
助成金振込先	銀行	支店	預金種別	口座番号
	信用金庫	支店	預金種別	口座番号
	郵便局		預金種別	口座番号
	名義人			

※ 金融機関、口座番号、名義人名称を確認するため、預金通帳見開きの写しを添付してください。

別記第4号様式

里山づくりモデル事業完了報告書

令和 年 月 日

公益社団法人北海道森と緑の会理事長 様

(申請者) 住 所
 団 体 の 名 称
 代表者職・氏名
 (連絡先) 担当者職・氏名
 電 話
 ファックス
 E-m a i l

印

令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで里山づくりモデル事業助成金の交付を受けた〇〇〇〇〇〇事業については、令和〇〇年〇〇月〇〇日に完了したので報告します。

事業(行事)名			
事業(行事)の内容			
実施年月日			
実施場所	和みの森		
参加者数及び 参集対象者	参加者数		
	参集対象者		
助成決定額	千円	(交付金額を記載のこと、上限500千円)	
助成事業実施額	円	(精算額を記載のこと、上限500千円)	
助成金振込先	銀行	支店	預金種別 口座番号
	信用金庫	支店	預金種別 口座番号
	郵便局		口座番号
	名義人		
支 出 状 況	助成金実施額に係る支出の内訳金額及び内容を記載し、領収書(写)を添付してください。		
	支出内訳金額(単位:円)	支 出 内 容	

- ※ 備考1 領収書(写)を添付すること
 2 事業(行事)の実施状況が分かる広報資料(募集チラシ・募集要領)、実施状況写真、報道関係資料等(新聞、広報誌など)を添付すること

別記第5号様式

里山づくりモデル事業助成金支払通知書

令和 年 月 日

(申請者)
団体名
代表者氏名 様

〒060-0004
札幌市中央区北4条西5丁目1
公益社団法人 北海道森と緑の会
理事長 山谷 吉宏

里山づくりモデル事業助成金の額の確定及び支払通知について
このことについて、事業完了報告書の審査を実施した結果、当該事業に係る助成金の額を
次のとおり確定したので、通知します。

〔なお、助成金については、申し出がありました指定口座に速やかに振り込みます。〕
※ 概算払の額と助成金の確定額が同額の場合は削除して使用する。〕

記

助成金の確定額 金〇〇〇, 〇〇〇円

担当：職氏名 電話 メール
